

安全ネット

社団法人仮設工業会認定品

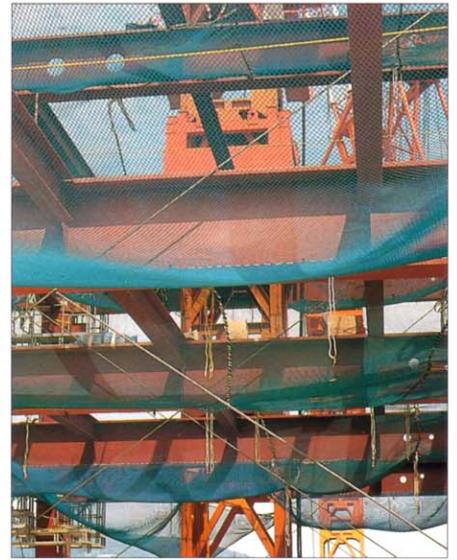
技術革新がもたらした各種工事の大規模化、工期の短縮、また新工法の開発が進むにつれ、事故防止と安全作業環境の整備及び作業能率の向上が重要視されています。高所作業を伴う工事においては作業者の墜落防止はもちろん、手工具等の小物の落下による傷害事故の防止、火災の防止も絶対条件であります。

■ラッセル安全ネット(15mm目)は、当社の先進技術による製品です。

●KSK-1780(防災)は、ポリエステル難燃原着糸を素材とし、耐衝撃性に優れた安全性と防災性を備える商品で、小物の落下も受け止め工事の安全対策に応えます。

●KSK-4815Eは、ポリエステル製で特に寸法の縮みが少なく、摩耗や耐候性に優れ、小物の落下も受け止める商品です。

■有結節安全ネット(100mm目)KSK-3000は、ポリエステルの太い燃糸を結節網とし、熱処理による目締め加工と防縮性に優れた強靱な安全ネットで、また網目が大きいので、豪雪地域や風の強い地域には特に好評です。



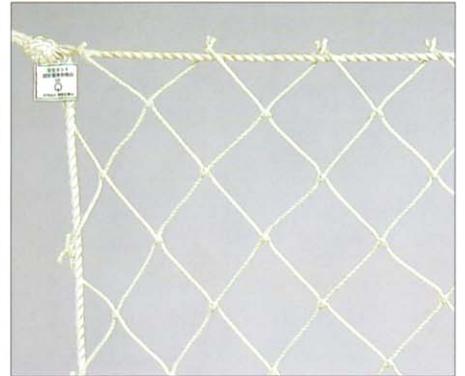
ラッセル安全ネット [15mm目]

有結節安全ネット [100mm目]

KSK-1780 (防災) ……ブルー

KSK-4815E ……ホワイト

KSK-3000 ……ホワイト



規 格

項 目	ラッセル安全ネット						有結節安全ネット		
	KSK-1780-BOUEN		KSK-4815E		KSK-3000				
型 式	KSK-1780-BOUEN		KSK-4815E		KSK-3000				
材 質	ポリエステル難燃原着糸(濃ブルー)		ポリエステル(ホワイト)		ポリエステル(ホワイト)				
網地の種類	ラッセル網		ラッセル網		かえるまた結節網				
網糸の太さ	1840dtex×8本		1670dtex×8本		1670dtex×54本				
網目一辺の大きさ	15mm×15mm		15mm×15mm		100mm×100mm				
網糸強力 [※] 〔(社)仮設工業会認定基準〕	480N 〔400N以上〕		440N 〔400N以上〕		2,157N 〔1,960N以上〕				
縁網・吊綱強力 [※] 〔(社)仮設工業会認定基準〕	17.65kN 〔14.7kN以上〕		17.65kN 〔14.7kN以上〕		17.65kN 〔14.7kN以上〕				
充実率 [※]	0.27		0.24		0.09				
サイズ	0.5m×6m 3m×6m 6m×6m	1m×6m 5m×5m 7m×7m	2m×6m 5m×10m 8m×8m	3m×6m 5m×10m	5m×5m 6m×6m	3m×6m 5m×10m	5m×5m 10m×10m	6m×6m	

※実測値であり、保証値ではありません。



使用基準

この基準に用いる用語は、次のように定義する。

単体ネット

1枚のネットをいう。

複合ネット

複数のネットをつなぎ合わせたネットをいう。

ネットの支持点、支持面

ネットを取り付ける点を支持点といい、支持点を連ねる面を支持面という。

ネットの垂れ

ネットを取り付けた際の網地の最低部からネットの支持面までの垂直距離をいう。(S:単位m)

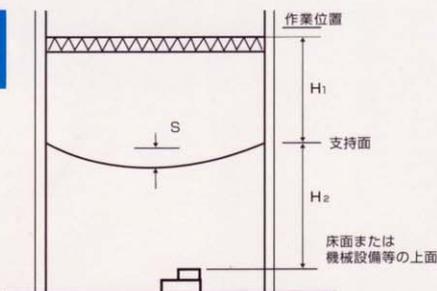
落下高さ

墜落のおそれのある作業床等から支持面までの垂直距離をいう。(H₁:単位m)

ネット下部の空き

ネットの取り付け位置とネットの下方面における衝突の恐れのある床面又は機械設備等から支持面までの垂直距離をいう。(H₂:単位m)

安全ネット 架設図



落下高さ、ネット下部の空き及びネットの垂れ

条件		L < A	L ≥ A
落下高さ(H ₁)	単体ネット	0.25×(L+2A)以下	0.75L以下
	複合ネット	0.20×(L+2A)以下	0.60L以下
ネット下部の空き(H ₂)	単体ネット	0.85×(L+3A)÷4以上	0.85L以上
	複合ネット	0.95×(L+3A)÷4以上	0.95L以上
ネットの垂れ(S)		0.20×(L+2A)÷3以下	0.20L以下

L: 単体ネット及び複合ネットの辺長又は短辺長。(単位m)

A: 安全ネットの支持点間隔。長方形の単体ネット及び複合ネットの場合は長辺側における支持点間隔。(単位m)

(1) 使用上の注意等

- 安全ネットを複合ネットとして使用するときは、ネット同士の平行する縁綱を30cm以下の間隔で合成繊維ロープ又は専用金具等を用いて結合してください。
- 安全ネットの取り付けにあたっては、四隅の吊綱を必ず用いてください。
- 安全ネットが溶接作業等の火花等により損傷の恐れのあるときは、火花等が飛散しないように処置をしてください。
- 安全ネットの使用時は、次の点検を行い処置してください。
 - 大雨、強風(風速15m以上)、大雪及び中震以上の地震等の後は、安全ネットの支持部等の異常の有無について点検を行ってください。
 - 安全ネットの近くで溶接溶断作業が行われたときは、その作業の終了後、すみやかに網地、吊綱、縁綱等の損傷の有無について調査し、損傷のあるときは、正常なものを取り替えてください。
 - 飛来落下物等により安全ネットが損傷したときは、正常なものを取り替えてください。
- 次の安全ネットは、使用しないでください。
 - 安全ネットの網地・吊綱・縁綱等の損傷、摩耗が著しいもの。
 - 社団法人仮設工業会の認定ラベルが取り付けられていないもの。
 - 異物等が付着したもの、汚れが著しいものであって、補修又はクリーニングが済んでいないもの。
 - 人体又は人体相当以上の落下物により衝撃を受けたもの。
- 安全ネットを本来の目的以外の用途に使用しないでください。

(2) 保守管理

- 安全ネットは、使用開始後ほぼ1年以内及びその後ほぼ6ヶ月以内ごとに、定期的に網糸の引張試験を行って、強度を確かめてください。社団法人仮設工業会が定める「安全ネットの廃棄時における網糸の強度」の値未満のものは、使用しないでください。また、必要に応じて安全ネットの落下試験をして性能の確認を行ってください。
- 安全ネットは次のように保管してください。
 - 紫外線、油、溶剤及び有害ガス等避け、乾燥した風通しのよい場所に保管してください。
 - 寸法の異なるものを同一場所に保管するときは、寸法ごとに区分して保管してください。
 - 製造年月を確認できるようにしてください。

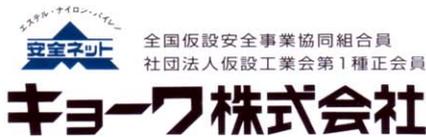
詳しくは、社団法人仮設工業会の「墜落防止設備等に関する技術基準」、「仮設機材認定基準とその解説」、「経年仮設機材の管理に関する技術基準」を参照に管理してください。

キョーワ株式会社は、建築用仮設資材、土木用資材のメーカーとして、環境に関する国際規格ISO 14001の認証を取得しました。



登録事業所: 本社

適用範囲: 建築用仮設資材、土木用資材等の販売及び商品開発



本社 大阪市中央区南船場1丁目13番20号
U R L <http://www.kyowa-inc.co.jp/>

東京支店 ☎03(3669)7858 FAX 03(3669)2098
横浜支店 ☎046(244)1001 FAX 046(244)1033
北関東支店 ☎048(668)6181 FAX 048(668)6183
東北支店 ☎022(259)6291 FAX 022(259)6290
北陸支店 ☎076(269)1971 FAX 076(269)1973
沖縄営業所 ☎098(992)0501 FAX 098(992)0525
キョーワ北海道(株) ☎0123(27)1711 FAX 0123(27)1712

大阪支店 ☎06(6782)2532 FAX 0798(26)6225
神戸支店 ☎0798(26)6200 FAX 0798(26)6202
名古屋支店 ☎0566(23)3411 FAX 0566(23)1090
広島支店 ☎082(810)5100 FAX 082(810)5101
九州支店 ☎092(936)8851 FAX 092(937)0691